

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2011「病院と地域をつなぐー子どもが笑顔になるプレゼントー」 アンケート・ヒヤリングから

生の舞台のプレゼント

- ・長期入院の患児はもちろんのこと、入院してきたばかり患児も病院は痛いことをされる所、怖いというイメージが大きいと思います。しかし、今回マジックや楽しい音楽に合わせて色々なパフォーマンスをしていただいたおかげで、患児はもちろんのこと、両親にも笑顔が見られて気持ちの面から、癒しになったと思います。又、子どもたちは、痛いことをされた嫌だということを忘れ、心から楽しめたのではないかと思います。
- ・個室から出られないところに来ていただき、とても嬉しかったです。普段、機械のアラーム音ばかりですが、大勢の大きなしゃべり声を聞かせられたことは親として嬉しいです。
- ・ストレス発散にもなるし、かつ治療を頑張ろうという意欲もわくと思う。
- ・子ども達からも笑顔が見られ、目を輝かせている様子が見られた。そしてわが子のそのような姿に母親の表情も穏やかで、とてもうれしそうだった。
- ・歌やお話などをきいて一緒に歌ったり笑顔になったりなど、楽しそうな様子が見られたので、楽しみ、癒しになっているのではないかと思います。
- ・生活の質、生きている楽しさ、経験、体験が増えよい。

ワークショップ

- ・楽しめた。
- ・子どもたちが楽しそうでよかった。
- ・みな夢中になっていてストレス発散できたと思います。
- ・できたらまた来てほしい
- ・長期入院の子にとっては気分転換になって良いと思います
- ・楽しんでいる子どもたちの姿を見ることでご家族の方がほっとされる時間が持てることは、子どもだけでなく家族にとっても良いことだと思いました